

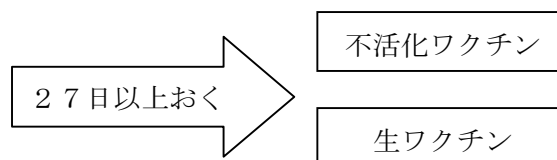
### 疾病罹患後の予防接種の接種間隔

疾病名	予防接種可能までの期間
麻疹	治癒後4週間以上
風疹、水痘、流行性耳下腺炎など	治癒後2～4週間以上
ウイルス性疾患 突発性発疹、手足口病、伝染性紅斑、ヘルパンギーナ、 インフルエンザ、咽頭結膜熱、乳児嘔吐下痢症	治癒後1～2週間以上
細菌性疾患 溶連菌感染症、百日せきや感染性腸炎など	治癒後可能

### 予防接種の接種間隔

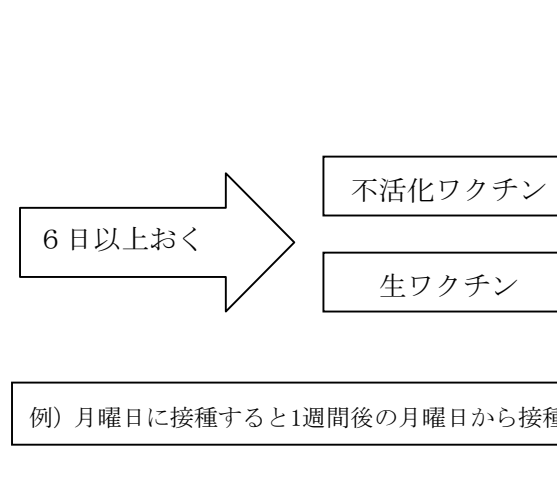
### 任意の予防接種

生ワクチン
MR、麻しん、風しん、BCG、水痘 おたふくかぜ、ロタウイルス、黄熱、



生ワクチンを接種した日の翌日から起算して、別の種類の接種を行う日までの間隔は、27日以上おく

不活化ワクチン
DPT-IPV、DPT、DT、IPV、 日本脳炎、H i b感染症、 小児の肺炎球菌感染症（13価）、 ヒトパピローマウイルス感染症、 季節性インフルエンザ、 高齢者の肺炎球菌感染症、B型肝炎、 季節性インフルエンザ、A型肝炎、破傷風、 狂犬病、髄膜炎菌感染症



不活化ワクチンを接種した日の翌日から起算して、別の種類の接種を行う日までの間隔は、6日以上おく